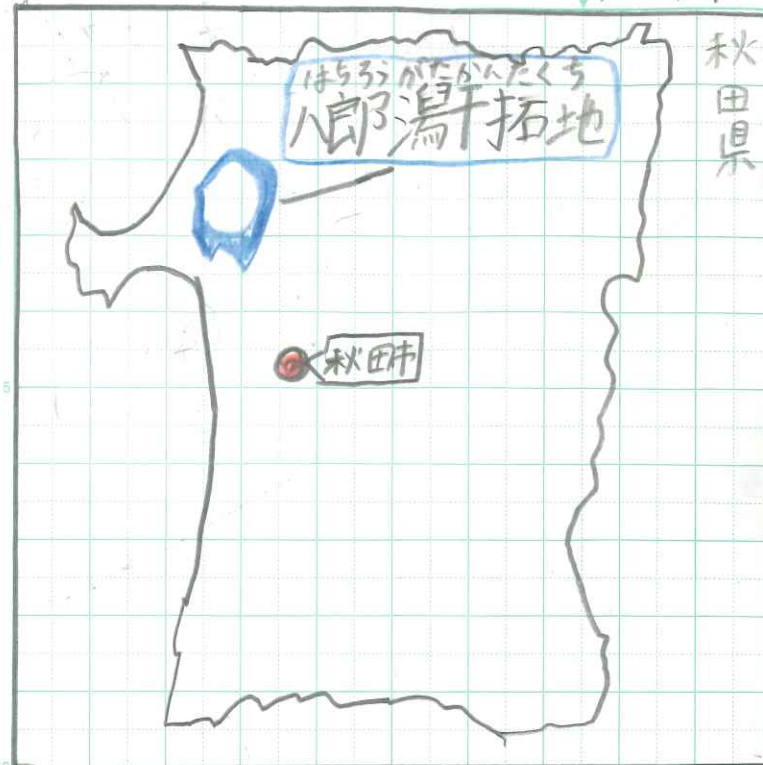
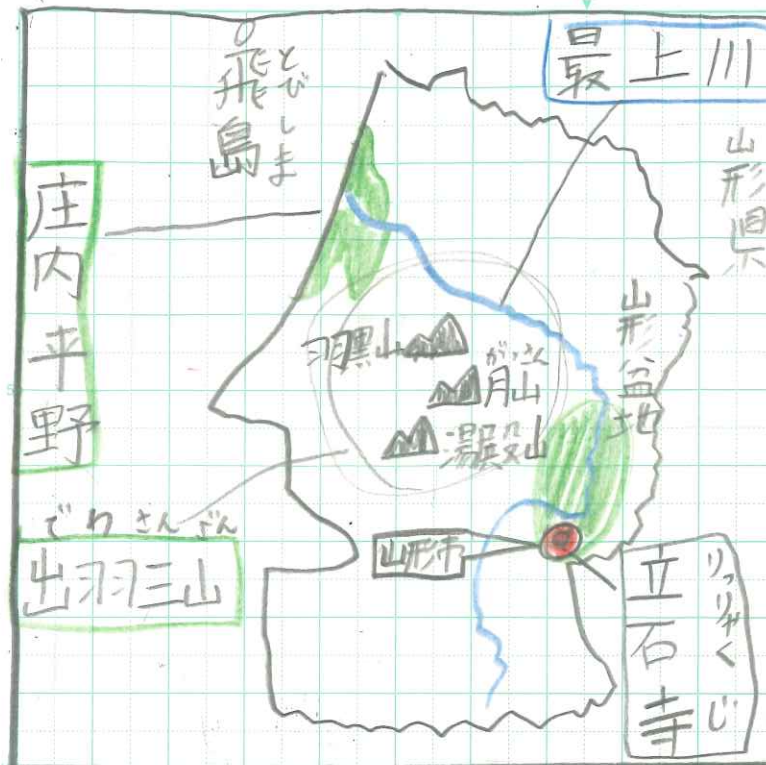




秋田県
県庁所在地
秋田市
面積
約11638 km²
人口
約98万人
主な産物
米
スギ(素材)
ハタハタ(魚)

秋田の伝統行事なまはげは家内安全や豊作を願って行われている。秋田といえばお米。東北地方の中では生産量一位。日本全国では3位。(お米は)そのまま食べるだけでなく、きりたんぽにして食べるのが秋田の郷土料理。八郎潟干拓地は、もとは日本で2番目に大きい湖だったけれど、干拓(水をぬいて陸地を作る)して農地を作った土地。最初は米がたっさん作られていたけど、今は転作作物として小麦や大豆も作っている。



山形県
県庁所在地
山形市
面積
約9323 km²
人口
約108万人
主な産物
サクランボ
将棋駒
ベニバナ

山形県はサクランボの生産量日本一。さらに、庄内平野は米バリのさかん。全国有数の米の産地。全国の将棋の駒の約95%が山形県の日置市で作られている。江戸時代に武士の副業として駒づくりが始まり、たゞら。最上川はひとつの県を流れる川として国内最長で流れが激しく、日本三大急流のひとつ。立石寺は江戸時代の俳人、松尾芭蕉が有名な句「閑かな岩にしみる蟬の声」を詠んだことで有名なお寺。